

⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 実用新案出願公開

② 公開実用新案公報 (U) 昭63-77457

⑤ Int. Cl. 1  
H 02 K 13/00  
23/00

### 識別記号

厅内整理番号

T-6435-5H  
A-6650-5H

④公開 昭和63年(1988)5月23日

審查請求 未請求 (全3頁)

## ②考案の名称 電動モータのブラシアセンブリ

②実 頭 昭62-137445

出頭 昭62(1987)9月8日

優先権主張 ④1986年9月8日④イギリス(GB)④8621565

②考案者 ジョージ・ストローブ 香港 リバース・ベイ 19エフ ベルヴィユードライブ  
ル 26

⑦出 願 人 ジヨンソン エレクト  
リツク インダストリ  
アル マニファクトリ  
イ リミテッド  
香港 チヤイワン リー チュン ストリート 14-16  
ジヨンソン ビルディング

④代理人 施理士 中村 稔 外4名

## ⑥家用新高音機器の範囲

(1) 電動モータの端子に電気接続されたブラシアセンブリを有し、該ブラシアセンブリが少なくとも一方の端部が開放された一般に矩形の断面を有する環状のケージ内に滑動自在に取りつけられたブラシと、該ケージの開放端部を介して該ブラシを上記モータの整流子に押圧する第一の手段と、該ブラシを該ケージの壁に押圧してブラシのチャタリングを減ずるための第二の手段とを含んでいる電動モータであつて、

該第二の手段が弾性かつ導電性のリーフスプリングを含み、該リーフスプリングは上記端子と電気接続されており、かつその一端において固定され、もう一方の端部において上記ブラシに支持されるようになつていて、上記ケージの反対側の壁にバイアスするようになつていて、これを特徴とする上記電動モータ。

(2) 上記リーフスプリングが上記の整流子の軸方向に該ブラシを押圧していることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第(1)項に記載の電動モータ。

(3) 上記リーフスプリングが、上記ケージの壁上に取りつけられていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第(1)項または第(2)項に記載の電動モータ。

(4) 上記リーフスプリングが、上記ケージの壁に

リベットで固定されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第(3)項に記載の電動モータ。

(5) 上記リーフスプリングが、上記ケージ壁に取りつけられた第一の端部部分および上記ブラシから伸び上方を向いた第二の端部部分を含み、該リーフスプリングがその中央部分と該上方を向いた端部部分との接合部において該ブラシを押していることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第(1)項～第(4)項のいずれか1項に記載の電動モータ。

(6) 上記リーフスプリングが、該モータ端子に取りつけられていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第(1)項に記載の電動モータ。

(7) 上記リーフスプリングが、これを上記端子に取りつけるための第一の脚と、該第一の脚に対して斜めに傾斜しかつ上記ケージ内に伸びた第二の脚を有しており、該第二の脚は該ブラシを支持しかつこれを該ケージの対向する壁に押圧していることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第(6)項に記載の電動モータ。

(8) 上記端子が、上記ケージの金属製基板と一体化されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第(6)項または第(7)項に記載の電動モータ。

(9) 上記ケージが非導電性物質製であることを特

機とする実用新案登録請求の範囲第(6)項に記載の電動モータ。

図面の簡単な説明

第1図は本考案を使用したPMDCモータの第一の態様の、一部除去した斜視図であり、第2図は第1図のラインII—IIに沿つて取つた断面図であり、第3図は第2図のラインIII—IIIに沿つて取つた断面図であり、第4図は本考案を使用したPMDCモータの第二の態様の、第2図と同様な図であり、および第5図は第4図のラインV—Vに沿つて取つた断面図である。

(主な参照番号)、9……モータケーシング、10, 47……端部キャップ、11, 41……ブ

ラシアセンブリ、12……ブラシ、13……トーションスプリング、14……整流子、15……モータ軸、16……軸受、17, 43……ブラシケージ、18, 49……スロット、19, 42……金属製基板、20, 44……上部壁、21, 22, 45, 48……側壁、25, 48……タブ、26, 50……リーフスプリング、27……第一端部部分、28……リベット、29……中央部分、30……第二端部部分、31……接合、51, 52……脚、53……中空リベット、54……ポスト、55……スリーブ、56……ワッシャー。

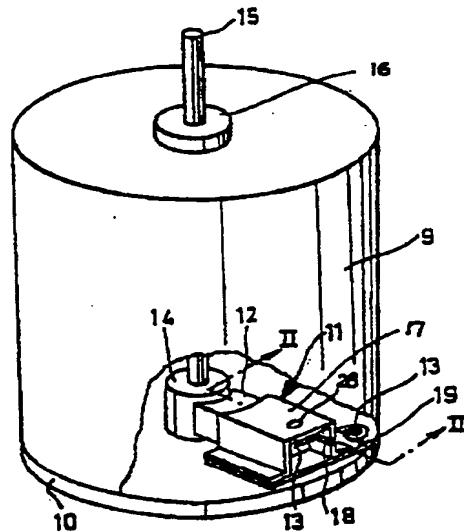


FIG. 1

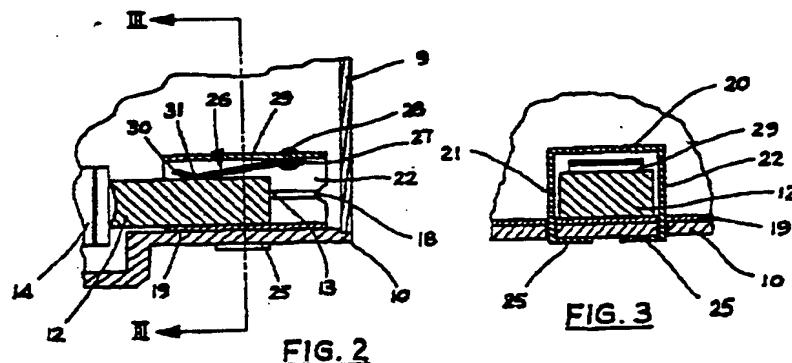


FIG. 2

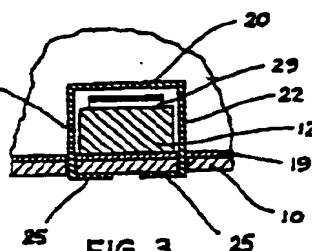
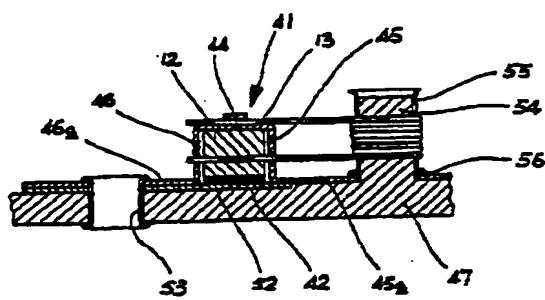
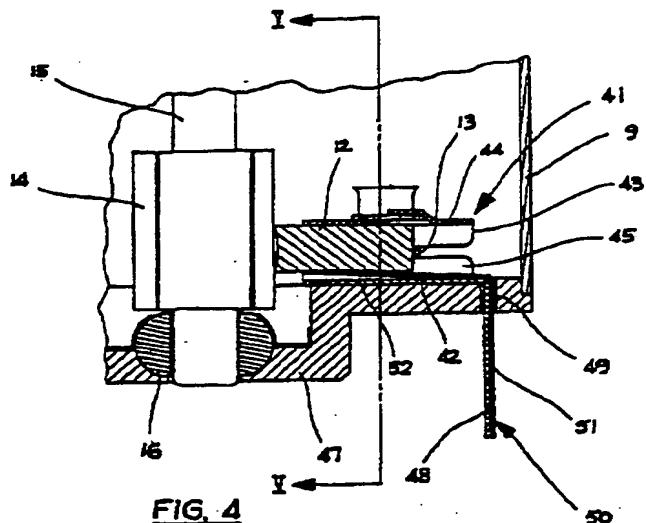


FIG. 3



公開実用 昭和63- 77457

④日本国特許庁 (JP)

①実用新案出願公開

②公開実用新案公報 (U) 昭63- 77457

③Int.Cl. 1

H 02 K 13/00  
23/00

識別記号

府内整理番号

T-6435-5H  
A-6650-5H

④公開 昭和63年(1988)5月23日

審査請求 未請求 (全頁)

⑤考案の名称 電動モータのブラシアセンブリ

⑥実 願 昭62-137445

⑦出 願 昭62(1987)9月8日

優先権主張 ⑧1986年9月8日⑨イギリス(GB)⑩8621565

⑪考案者 ジョージ ストローブ 香港 リバ尔斯 ベイ 19エフ ベルヴィュー ドライブ  
ル 26

⑫出願人 ジョンソン エレクト 香港 チャイワン リー チュン ストリート 14-16  
リック インダストリ ジョンソン ビルディング  
アル マニファクトリ

イ リミテッド

⑬代理人 弁理士 中村 稔 外4名

明細書

1. 考案の名称 電動モータのブラシアセンブリ

2. 実用新案登録請求の範囲

(1) 電動モータの端子に電気接続されたブラシアセンブリを有し、該ブラシアセンブリが少なくとも一方の端部が開放された一般に矩形の断面を有する環状のケージ内に滑動自在に取りつけられたブラシと、該ケージの開放端部を介して該ブラシを上記モータの整流子に押圧する第一の手段と、該ブラシを該ケージの壁に押圧してブラシのチャタリングを減ずるための第二の手段とを含んでいる電動モータであって、

該第二の手段が弾性かつ導電性のリーフスプリングを含み、該リーフスプリングは上記端子と電気接続されており、かつその一端において固定され、もう一方の端部において上記ブラシに支持されるようになっていて、上記ケージの反対側の壁にバイアスするようになっていることを特徴とする上記電動モータ。

(2) 上記リーフスプリングが上記の整流子の軸方

647

1

(2)

審査 63-77457

向に該ブラシを押圧していることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第(1)項に記載の電動モータ。

- (3) 上記リーフスプリングが、上記ケージの壁上に取りつけられていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第(1)項または第(2)項に記載の電動モータ。
- (4) 上記リーフスプリングが、上記ケージの壁にリベットで固定されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第(3)項に記載の電動モータ。
- (5) 上記リーフスプリングが、上記ケージ壁に取りつけられた第一の端部部分および上記ブラシから伸び上方を向いた第二の端部部分を含み、該リーフスプリングがその中央部分と該上方を向いた端部部分との接合部において該ブラシを押していることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第(1)項～第(4)項のいずれか1項に記載の電動モータ。
- (6) 上記リーフスプリングが、該モータ端子に取

りつけられていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第(1)項に記載の電動モータ。

(7) 上記リーフスプリングが、これを上記端子に取りつけるための第一の脚と、該第一の脚に対して斜めに傾斜しあつ上記ケージ内に伸びた第二の脚を有しており、該第二の脚は該ブラシを支持しあつこれを該ケージの対向する壁に押圧していることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第(6)項に記載の電動モータ。

(8) 上記端子が、上記ケージの金属製基板と一体化されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第(6)項または第(7)項に記載の電動モータ。

(9) 上記ケージが非導電性物質製であることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第(6)項に記載の電動モータ。

3. 考案の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本考案は電動モータ、特に分数馬力PMDC（永久磁石直流）モータ用のブラシアセンブリに関するものである。

(従来の技術)

このようなPMDCモータのいくつかはブラシアセンブリを使用しており、該アセンブリにおいてブラシは環状の金属ケージ内にゆるく支持されている。このブラシは該ケージの一端からトーションスプリングにより整流子に押圧されている。

電流は、電源に接続される端子から該ブラシに（あるいは該ブラシから）供給される。上記トーションスプリングは上記ケージに取りつけられている。このトーションスプリングと該ブラシとの接触は、上記のケージと該ブラシとの間の接触と比較した場合、低抵抗の電流路を与える。このことは恐らく該スプリングと該ブラシとの間ににおける緊密な圧接によるものと思われる。ある時間にわたりこのスプリングに電流を通じると、これが

加熱され、アニールされて、スプリングは脆くなる。

このような収納ブラシの配列においては、該ブラシと該ケージの壁との間にリーフスプリングを挿入して、該ケージ内での該ブラシのチャタリングを減ずることが知られている。

#### (考案の構成)

本考案は、電動モータの端子に電気接続されたブラシアセンブリを有し、該ブラシアセンブリが少なくとも一方の端部が開放された一般に矩形の断面を有する環状のケージ内に滑動自在に取りつけられたブラシと、該ケージの開放端部を介して該ブラシを上記モータの整流子に押圧する第一の手段と、該ブラシを該ケージの壁に押圧してブラシのチャタリングを減ずるための第二の手段とを含む電動モータを提供するものであって、この電動モータは、該第二の手段が弾性かつ導電性のリーフスプリングを含み、該リーフスプリングは上記の端子と電気接続されており、かつその一端において固定され、もう一方の端部において上記の

ブラシに支持されるようになっていて、上記のケージの反対側の壁にバイアスするようになっていることを特徴とするものである。

このリーフスプリングは上記一つの端部においてケージ壁に結合することにより取りつけられていることが好ましい。もう一つの好ましい態様によれば、該リーフスプリングは該一端において結合されているか、もしくは上記の端子と一体化されている。このリーフスプリングを上記ケージまたは上記モータ端子に結合し、かつ拡大された接触表面を与えることにより、このリーフスプリングは、電流がこのブラシと上記のモータ端子との間を流れるための低抵抗の電流路をもたらす。

また、このリーフスプリングの一端を固定することにより、ノイズを更に減じることが可能となる。

このリーフスプリングは整流子の軸方向に該ブラシを押圧していることが好ましい。これにより、該モータが何れかの方向に回転した場合におけるブラシのチャタリングは減じられるであろう。

好ましくは、このリーフスプリングは、一般に平坦な中心部分と、上記ケージ壁に取りつけられた第一の端部部分と、該中心部分のもう一方の側の第二の端部部分とを含み、該第二の端部部分と該中心部分との間の接合領域が該ブラシと接触することになる。

また、このリーフスプリングはこれを上記の端子に結合する第一の脚と、該第一の脚に対して斜めに傾斜し、かつ上記ブラシを支持している第二の脚とを持つことができる。

#### (実施例)

以下、本考案を添付図面を参照しつつ、実施例に基づき更に説明する。

添付第1図は、本出願人により製作され、カタログ番号HF260Gとして市販されている型の分数馬力PMDCモータであって、改良された本考案の収納ブラシアセンブリを組み込んだモータを図示したものである。

このようなモータの構成は当分野において周知であるので、簡単に記載するに留める。スチール

製のモータケーシング9は電気絶縁性の、一般にはプラスチック製の端部キャップ10を有している。モータ軸15はケーシング9の一端および端部キャップ10(図示せず)内の軸受16により支持されている。軸15は巻いた電機子(図示せず)を有し、この電機子には整流子14およびブラシアセンブリ11を介して電流が供給される。

ブラシアセンブリ11は、ブラシケージ17の第一の壁を形成する金属製基板19と、この基板19に平行な上部壁20および側壁21、22を持つチャンネル型の金属部分とを有している。

ブラシ12はケージ17に緩く取りつけられており、かつトーションスプリング13により整流子14に押圧されている。トーションスプリング13は基板19に取りつけられており、しかも側壁22のスロット18を通して突出している。

第2図および第3図を参照すると、側壁21、22のおおのにはタブ25を有しており、このタブは基板19の開口および上記の端部キャップを貫いて突出している。これらのタブは端部キャップ

プ上でケージを保持するように曲げられている。これらタブの一つは上記のケージに電流を供給するための端子を形成することもできる。ベリリウム-銅合金製のリーフスプリング 26 は第一の端部部分 27 を持ち、これは上部壁 17 にリベット 28 で固定されている。リーフスプリング 26 は上部壁 20 からバイアスされた中央部分 29 と上方に反った第二の端部部分 30 とを持つ。このスプリングは、中央部分 29 と第二の端部部分 30 との間の接点 31 においてブラシ 12 を支持していて、これを基板 19 に押圧している。

リーフスプリング 26 は、モータがいずれかの方向に回転している場合にブラシのチャタリングによるノイズを減ずる。このブラシは整流子の軸方向にバイアスされている。また、リーフスプリング 26 は、リベット 28 および拡大された接触領域 31 により、ブラシ 12 とケージ 17 との間の電気的かつ正の接続を与え、その結果このリーフスプリングは該ケージとブラシとの間に低抵抗の電流路を与える。このリーフスプリングはト-

ショーンスプリング13よりもより一層大きな断面を有し、その結果該リーフスプリングはそれほど電気加熱されず、あらゆるアニール作用が減じられる。

本考案によるモータの第二の態様は第4図および第5図に示されている。図において、第1図～第3図と共通の参照番号は同一の部材を示す。

第4図および第5図に示されたブラシアセンブリ41は第1図～第3図のブラシアセンブリ11と類似のものであり、ブラシケージ43の第一の壁を形成する金属製基板42と、基板42に平行な上部壁44および側壁45、46を持つチャンネル型金属製部分とを含む。側壁45、46はそれぞれフランジ45aおよび46aを持ち、これらのフランジは絶縁性端部キャップ47に固定されていて、上記のチャンネル型の金属部分を所定の位置に維持している。フランジ46aおよび基板42は中空リベット53によって端部キャップ47に固定され、一方フランジ45aは端部キャップ47上のポスト54を包囲している。金属ス

リープ 5 5 はポスト 5 4 に強制的にはめこまれ、絶縁ワッシャー 5 6 を介して、端部キャップ 4 7 に対してフランジ 4 5 a を保持している。

金属製基板 4 2 は一体化タブ 4 8 と共に形成され、該タブは一般に基板 4 2 に対して直角をなしており、かつ絶縁性端部キャップ 4 7 のスロット 4 9 を貫いて突出している。このタブ 4 8 は上記モータ用の端子を与える。

リーフスプリング 5 0 はブラシアセンブリ 4 1 の上部壁 4 4 の内面にブラシ 1 2 を押圧するよう設けられている。このスプリング 5 0 は2つの斜めに傾いた脚 5 1 および 5 2 を含み、前者は電気的接続状態で（例えば、ハンダ等により）タブ 4 8 の一面に結合され、スプリング 5 0 を所定の位置に固定している。この脚 5 2 との接合部に隣接する脚 5 1 の端部は端部キャップ 4 7 のスロット 4 9 内に位置し、脚 5 2 は第4図に見られるようにブラシケージ 4 3 内で上方に伸びていて、ブラシ 1 2 を上部壁 4 4 に押しつけている。

スプリング 5 0 はブラシのチャタリングに起因

するノイズを減じ、しかも第1図～第3図に示した態様におけるスプリング26と同様にトーションスプリング13の加熱を減じている。

例示の態様に対して多数の変更が可能である。例えば、上記モータの端子に取りつけられたリーフスプリングの使用により、ブラシケージを金属または他の導電性材料で形成する必要はない。かくして、ケージはプラスチックで形成することができ、かつ上記のアセンブリの端部キャップの一部として一体的に成形できる。リーフスプリング50のアーム51は上記モータの端子を構成することができるが、異なる材料を使用してこれらの異なる機能を果たさせることが好ましい。リーフスプリング50は端子にリベットで結合でき、このアセンブリを端部キャップ内のスロットに把持させて、該スプリングと端子とを所定の位置に維持する。

上記の各態様に対しては種々の変更が可能であり、これら全ての変更は上記の実用新案登録請求の範囲内に含まれるものである。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本考案を使用したPMDCモータの第一の  
態様の、一部除去した斜視図であり、

第2図は第1図のラインII-IIに沿って取った  
断面図であり、

第3図は第2図のラインIII-IIIに沿って取った  
断面図であり、

第4図は本考案を使用したPMDCモータの第二の  
態様の、第2図と同様な図であり、および

第5図は第4図のラインV-Vに沿って取った断  
面図である。

(主な参考番号)

9 . . . モータケーシング、

10, 47 . . . 端部キャップ、

11, 41 . . . ブラシアセンブリ、

12 . . . ブラシ、

13 . . . トーションスプリング、

14 . . . 整流子、15 . . . モータ軸、

16 . . . 軸受、

17, 43 . . . ブラシケージ、

1 8 , 4 9 . . . . スロット、  
1 9 , 4 2 . . . . 金属製基板、  
2 0 , 4 4 . . . . 上部壁、  
2 1 , 2 2 , 4 5 , 4 6 . . . . 側壁、  
2 5 , 4 8 . . . . タブ、  
2 6 , 5 0 . . . . リーフスプリング、  
2 7 . . . . 第一端部部分、  
2 8 . . . . リベット、2 9 . . . . 中央部分、  
3 0 . . . . 第二端部部分、3 1 . . . . 接合、  
5 1 , 5 2 . . . . 脚、5 3 . . . . 中空リベット、  
5 4 . . . . ポスト、5 5 . . . . スリーブ、  
5 6 . . . . ワッシャー。

1/2

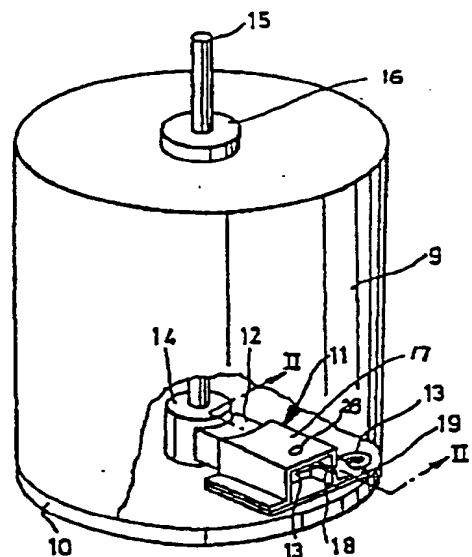


FIG. 1

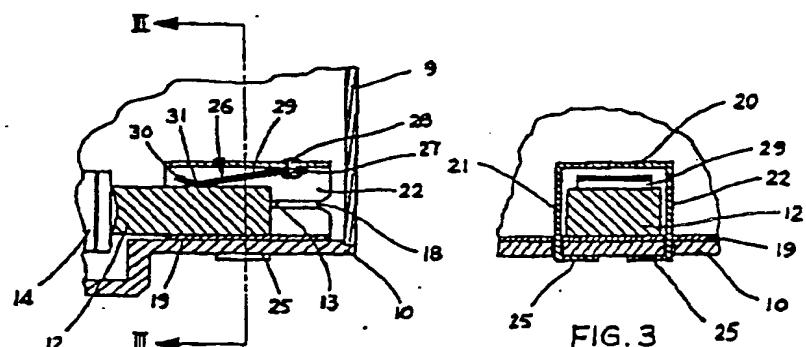


FIG. 2

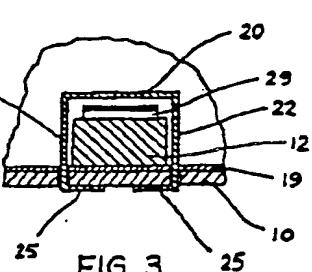


FIG. 3

実用63-77457  
代理人 中村一義

